

眼科診療
再開のお知らせ



しばらくご不便をおかけしてお
りました、当院眼科の診療が、次
のとおり再開の運びとなりました
ので、お知らせいたします。

診療日：9月16日火曜日から

毎週火、木、土曜日

受付時間：午前8時30分から

午前11時30分まで

診療時間：午前中

(小出病院)

畜犬登録と第二回
狂犬病予防注射

昭和五十年度犬の登録及び第二
回狂犬病予防注射を実施いたしま
すので、犬を飼つておられる方は
洩れなく最寄りの会場へつれてき
てください。

○ 犬が死亡又は行方不明にな
った時は、役場へ届け出でくだ
さい。

○ 犬は、保定(おさえる)でき
る人がつれて登録・注射を受け
に来てください。

畜犬登録手数料 300円

注射手数料(注射済票含)
400円

予防注射日程表

登録及び

| 月 日 | 曜 | 地 区 | 会 場 | 時 間 |
|------|---|------|------|-------------|
| 10・6 | 月 | 虫 亀 | 出張所 | 10:30~11:00 |
| | | 竹 沢 | 役場前 | 11:30~12:00 |
| | | 東竹沢 | 出張所 | 13:30~14:00 |
| 10・7 | 火 | 種 芽原 | 出張所 | 11:00~11:30 |
| | | 南 平 | 史料館前 | 10:00~10:30 |

お
知
ら
せ

- 一、テーマ 「くらし随想」、「わが家の物」
二、内容 テーマにそった主婦の生活体験
を八〇〇字以内にまとめたもの
三、締切 昭和五十年十月末
四、賞金 入選三編 各二万円
(応募者全員に昭和五十一
年用「明るい生活の家計簿」及
び「貯蓄百科」を贈呈)

午後五時～午前九時
一週間毎に新しい情報を取替
えます。
(長岡公共職業安定所)

農業者 転職訓練生募集

勤労者美術展
募集について

入ることができます。
入学の申込みは
市町村、農業委員会、公共職
業安定所、県立職業訓練校

美術を通じて勤労者の情操を養
い、文化の向上をはかるため行わ
れてきた勤労者美術展がことしで
二十五回目を迎えました。

ときは十一月二十日(木)から
二十三日(日)で、ところは新潟
県美術博物館(県民会館三階)で
現在その作品の募集をしています。

○種目 日本画、洋画、彫塑、工芸、書
道、写真となっています。

○応募資格 現在の事業所等(官公庁、学
校を含む)に勤務する者で、応募
作品についての製作を職業と
しないもの。

○応募作品 未発表のもので一人各種目に
つき二点以内

○応募手続 (一)、所定の申込書により十月一
日から十一月八日までの間に
最寄り労政事務所(支所)に
申込むこと。

○応募手續 (二)、作品には、種目、題名、氏
名、住所、勤務先を明記する
こと。

○応募手續 くわしくは役場総務課へ
申込むこと。

広報やまこし

1975
10/1

第88号

発行
新潟県古志郡
山古志村役場
電話竹沢局
17 23 78

印刷
大川印刷株式会社

10月10日

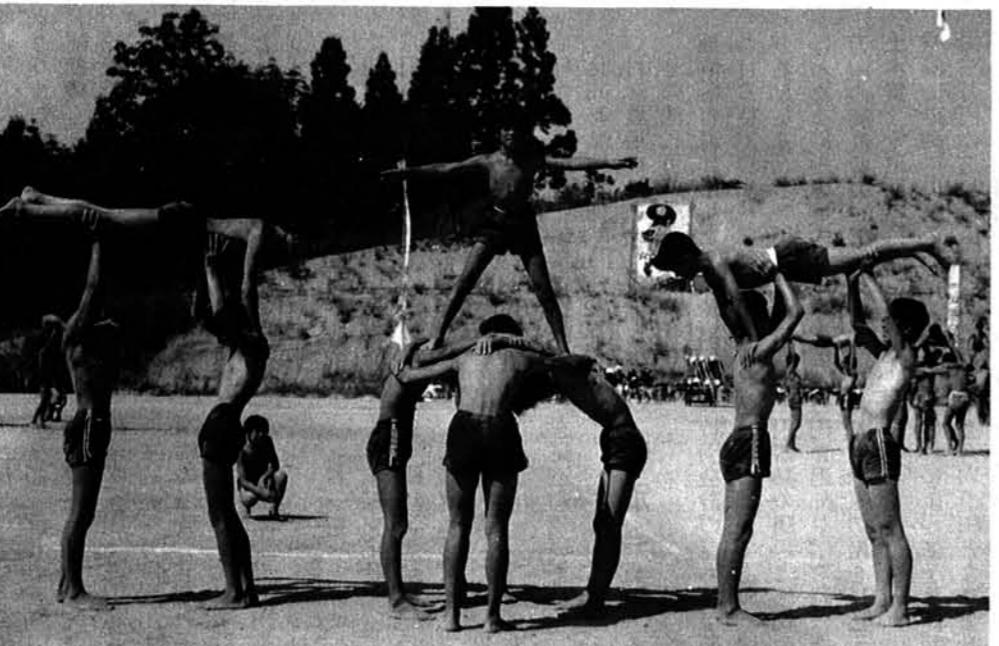
体育の日



この日はそれぞの立場で体力づ
くりのため、スポーツができる
よう定められた休日です。

この日を機会に運動不足を見
直し、疲労をとりもどすために
もすんで体操いたしましょう。

空は青く澄みきつて、秋
の日射しは白く、目にしみ
るような秋晴れ。



この日は「体育の日」。こ
の日はそれぞれの立場で体力づ
くりのため、スポーツができる
よう定められた休日です。

この日を機会に運動不足を見
直し、疲労をとりもどすために
もすんで体操いたしましょう。

空は青く澄みきつて、秋
の日射しは白く、目にしみ
るような秋晴れ。

| 村の人口 | |
|-----------|--------|
| 世人 | 980 |
| 帶 口 | 4,094人 |
| 出生 | 4人 |
| (男 1・女 3) | |
| 転入 | 10人 |
| (男 5・女 5) | |
| =9月1日現在= | |
| 8月中の住民移動 | |

特産にしき鯉は、いよいよ池揚げ期を迎え村内は活氣づいてきました。

泳ぐ宝石と賞されるにしき鯉は全国各地に愛好者が激増し、国際的にもクローズアップされて以来各地で催される品評会は年中行事の一つとなっています。ことしもにしき鯉品評会の日程が次のとおり決まりました。

全国各地に愛好者が激増し、国際的にもクローズアップされて以来各地で催される品評会は年中行事の一つとなっています。ことしもにしき鯉品評会の日程

が次のように脚光を浴び、全国的に大がかりな生産にはり、量産されている、現在発祥地として私たちがおり決まりました。

このように愛好者が激増し、国際的にもクローズアップされて以来各地で催される品評会は年中行事の一つとなっています。ことしもにしき鯉品評会の日程が次のように脚光を浴び、全国的に大がかりな生産にはり、量産されています。優秀な品種の改良や飼育、越冬の技術の研究、親鯉の保存、経営の方法などしんけんに考え、お互が協力して安定した産業へと一ものは自分で守るという考え方と、

